

沖縄こども環境調査隊 2013 シンポジウム



地球の声を伝えよう

——琉球弧の豊かな生物と自然のかかわり——



日時 平成25年9月7日(土) 午後2時～午後4時 ※開場：午後1時30分

場所 タイムスホール (タイムスビル3階)
那覇市久茂地2-2-2

参加費 入場無料

参加
募集

先着200名 ※事前申し込みが
必要です
学級単位・グループでの申し込み可能

環境問題を
一緒に考えよう

自然保護活動を調査し、環境問題について考える「沖縄こども環境調査隊」に選ばれた小中学生8名が7月30日から8月2日までの日程で、鹿児島県の奄美大島を訪問しました。地元の中学生で結成した「奄美こども環境調査隊」と合同で、海や山、川の貴重な動植物、生態系などを調査。専門家や地域住民から話を聞き、奄美大島の環境について、現状や問題について考えました。シンポジウムでは沖縄の隊員8人と奄美の隊員6人が奄美大島視察の報告とともに、メッセージを伝えます。環境問題を身近にとらえ、私たちに何ができるか共に考えましょう。

講演 アマミノクロウサギから見えた琉球列島の自然の仕組み

【時間】50分

講師 浜田 太 (59)

1953年 奄美大島生まれ

職業 写真家

1975年 東京の大手出版社のカメラマンとして勤務後フリークリエイターとして活動開始
1980年 奄美大島にリターン
1986年 国の特別天然記念物アマミノクロウサギの生態撮影開始
1996年 世界で初めてアマミノクロウサギの子育ての様子の撮影に成功
1999年 NHK 生きもの地球紀行「初めて見るアマミノクロウサギの子育て」で子育ての映像を提供と出し注目を集める
2011年 ナショナルジオグラフィック国際版にアマミノクロウサギの子育て写真発表
2013年 NHK ダークインが来た「珍獣アマミノクロウサギびっくり子育て術」出演他、奄美諸島の自然TV番組多数出演多数の出版物でも作品紹介される



【プログラム】(予定)

13:30 開場

14:00 オープニング

14:05 基調講演

「アマミノクロウサギから見えた琉球列島の自然の仕組み」

浜田太氏 (写真家)

15:00 隊員報告

①高山真之介 (沖縄カトリック中3年)・外間円佳 (与那原小6年)

②比嘉咲 (読谷中3年)・親富祖和香那 (安波小6年)

③真栄田あかり (古堅中3年)・上原玄武 (港川小6年)

④金城さくら (大宜味中1年)・藤原のぶ (天底小6年)

⑤奄美隊員 6人

15:50 環境メッセージ 隊員による宣言

16:00 終了



主催 沖縄タイムス社

共催 一般財団法人 沖縄美ら島財団

協賛 沖縄海邦銀行、南西石油、環境ソリューション、沖縄コカ・コーラボトリング、我那覇畜産

協力 奄美市、南海日日新聞社

後援 内閣府沖縄総合事務局、沖縄県、沖縄県教育委員会、環境省那覇自然環境事務所、NHK沖縄放送局、琉球放送、琉球朝日放送

申し込み・問い合わせ 沖縄タイムス社広告局
☎ 098-860-3573
(平日午前10時～午後6時)

沖縄こども環境調査隊

検索

※公共交通機関をご利用下さい。